

次の【ことわざ】と【説明文】を読んで、あなたが考えたことを後の①～④の条件を守り、各問に答えましょう。

【ことわざ】 「後悔先に立たず」
こうかい

【説明文】 「あんなことしなければよかった」

こんなふう思ったことはありますか？このように後になって自分の行いを残念に思ったり、くやしき思ったたりすることを「後悔」と言います。

ただし、行動する前から「そんなことしたら後悔する」かどうかは分かりません。このことわざは、あとでくやまないために、しっかりと考えて行動することの大切さを伝えています。

例えば、楽しすぎて遅くまで遊んでしまい、夜になっても宿題が終わらない。友達とのけんかでひどいことを言ってしまい、仲直りできない。

このように後悔するのは、自分の気持ちあげしく動いて、冷静に考えられなくなったときです。

そんなときは「ふー」と深くため息をはいて、「このままでいいのかな？」と、ちよつと考えてみましょう。

もしも、気になることが出てきたら、「後悔先に立たずだな」と、あとでこまることが無いように、早めに対策をとってみてください。

『たのしいことわざ』より

問一 後悔しないために、先に考えて（計画して）から行動した経験を教えてください。

（二〇〇字以内）

問二 冷静に考えられなくなったとき、あなたならどうやって冷静さを取り戻しますか？あなたの経験や考えを教えてください。

（二〇〇字以内）

問三 後悔してしまった後、あなたならそれをどのように乗り越えますか？

あなたの考えを教えてください。（二五〇字以内）

【条件①】 接続詞（「だから」「しかし」「また」など）を適切に使って書きましょう。

【条件②】 解答は、解答用紙の太線のマス目以上書きましょう。

【条件③】 解答するとき、段落分けは必要ありません。また、すべて「マス目から書き始めましょう。」

【条件④】 一文は、五〇字以内で書きましょう。（二行分以内）

【メモ用紙】

※下書きやメモなど自由に使用してください。